



東京鶴丸会 会報 第26号

はろばろと

<https://tsurumaru.net/> 題字：内門亮子（24 回卒）

2023 年 5 月 1 日

【発行】東京鶴丸会事務局

info@tsurumaru.net

会長：有川 久志（38 回卒）

編集責任者：待鳥 愛（38 回卒）

内村真希子（42 回卒）

山元 豪与（45 回卒）

お問い合わせは

<https://tsurumaru.net/form/>

ウイルスと並走した 3 年間

会長・38 回卒 有川 久志

東京鶴丸会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症流行から3年の月日が流れました。我々が主体となった理事会の任期は、殆どこの期間と重なって、本年の総会で次の理事会にバトンタッチすることになります。

“様々な課題の解決を実行に移す3年”と位置づけ、東京鶴丸会HPのリニューアル、『鶴ビジ』の立ち上げ（オンライン）など、取り組んできました。

『GO鶴セミナー』や『鶴ナビ』など、既存の行事についても、オンラインを活用したり、規模を縮小して開催するなど、基本的には延期、中止という選択をしない形で活動を継続

してきました。担当理事の尽力と会員の皆様のご協力に感謝いたします。

そして、昨年8月の『第56回東京鶴丸会総会・懇親会』は、3年ぶりとなる実会場での開催となりました。幹事学年である43回生は、川北委員長をはじめ周到な準備と実行力で、素晴らしい雰囲気を作りだし、参加者の満足度も非常に高い会となりました。

コロナ禍での東京鶴丸会の理事会運営の経験も踏まえ、次世代のメンバーにも、しっかりと引継ぎと一層のサポートを、お約束したいと思います。今夏も、皆様と母校愛を共有できる時間を、心から楽しみにしております。

あり方プロジェクト 「3 年間の振り返り」

39 回卒 高田 伸裕

今理事体制では『世代間を超え、より充実した東京鶴丸会へ』を目指し、新たな取り組みや、従来体制の見直しなどを行ってきました。具体的な施策として、WEBサイトのリニューアル、SNSの強化、会員名簿のWEB管理へのシフトなど今後に繋がる足場作りを整えてまいりました。世話人の皆様のご協力

や幹事学年の皆さん、各担当理事のお陰で各イベントの成果も上がり、直近の2022総会懇親会では、若い世代の参加者数が増えたことなど喜ばしい結果となっております。これからも東京鶴丸会が縦にも横にも繋がりより良い会になるよう目指していきますので皆様のご更なるご協力をいただけますと幸いです。

名簿班からのお願い

38 回卒 山崎 孝

理事会では幹事学年の名簿班と協働して新規入会の登録や連絡先の変更など、会員の皆様の情報を更新し名簿を管理しております。今年から東京鶴丸会の各種ご案内を一斉メールでお送りすることを予定しております。総会・懇親会や各種イベント

等のご案内を確実にお届けできますよう、メールアドレスも含めた正確な情報登録にご協力をお願いいたします。名簿情報の更新は、年1回の世話人経由、または公式WEBからお願いいたします。

東京鶴丸会

最近の主な活動

4月

- ・大学生のつどい（現地開催）（幹事学年43回卒）
- ・合唱団活動再開

5月

- ・会報第25号発行
- ・渋谷・鹿児島おはら祭（現地開催）

7月

- ・GO鶴セミナー（現地開催）
- ・鶴ナビ（オンライン開催）

8月

- ・東京鶴丸会 総会・懇親会（現地開催）

10月

- ・ゴルフ会（現地開催）

12月

- ・世話人会（ハイブリッド開催）（幹事学年44回卒）

5月

- ・会報第26号（本紙）発行

2022年

2023年

！ 本紙記載の 2023 年度 イベント日程は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、変更となる可能性があります。最新情報は、下記の公式 WEB サイト「はろばろと」などでご確認ください。

タイムリーな情報はこちらをクリック！

東京鶴丸会



東京鶴丸会公式 WEB サイト
「はろばろと」
<https://tsurumaru.net/>
さまざまな活動情報を掲載中



年会費のお支払い をお願いいたします

本紙発行などの
東京鶴丸会の活動費用は
皆様の年会費で賄われています

多くの皆様方のご協力のもと辿り着いた3年振りの実会場開催

第56回総会・懇親会「Beyond」開催御礼

第56回総会・懇親会準備委員長・43回卒 川北 昭彦



2021年8月21日。史上初のオンライン開催となりました第55回総会・懇親会の終結と共に42回生の先輩方から幹事のお役目を引き継ぎ、43回生幹事学年としての活動が本格的にスタート致しました。第56回総会・懇親会の開催に向けて我々に課された課題は3つ。一つ目は、新しい会場を選定すること、二つ目は、会場の変更に伴う会費改定について検討をすること、そして三つ目は3年ぶりの実会場開催を実現させること。この3つの大きな課題と向き合うことから43回生の活動はスタート致しました。8月6日の総会・懇親会開催実現に至るまでの間、多くの皆様方の温かいご理解、ご支援、ご協力を賜りましたことに心から感謝を申し上げると共に、皆様方

らの多大なるご理解、ご支援、ご協力がなければ、このコロナ禍の中、開催を実現することは到底できなかったと実感しております。幹事学年一同、心より御礼申し上げます。

今年掲げさせていただきましたテーマはBeyond。事前パンフレットにも記載させていただきましたように、コロナをはじめとする様々な困難を乗り越えて/超えていこうという思いを込めてこのテーマを掲げさせていただきました。

総会・懇親会本番までの間、コロナ禍の状況は刻々と変化し、開催直前の6月には感染者数が激減し明るい兆しが見えてきたと思っていた矢先の7月に爆発的な感染拡大が起こり、開催の中止を検討しなければならないほ

ど状況が悪化致しました。しかしながら、この際も多くの皆様方からの温かく、心強いお支えをいただきましたお陰様によりなんとかこの状況をBeyondし、開催の実現に繋げることができました。皆様方のご支援、ご協力には感謝の言葉しかございません。本当にありがとうございました。

現在、2023年7月1日の第57回総会・懇親会開催に向けて44回生が一生懸命準備をしている状況でございます。現状（2月下旬現在）、コロナ禍が落ち着きを見せている状況ではございますが、未だ、いつ何時状況が一変するかわからない状況であることも事実かと思っておりますので、今年の総会・懇親会が落ち着いた状況の中で無事に開催されることを切に願っておりますと共に、44回生の活動に対し引き続き皆様方の温かいご理解、ご支援、ご協力をお願いできれば幸いです。

7月1日土曜日、会場である東京プリンスホテル鳳凰の間にて皆様方とお会いできることを心から楽しみにしております。

重ねての御礼になりますが、皆様、本当にありがとうございました。



『大学生のつどい』を開催 コロナ禍を越えて

43回生 折口 みゆき

関東圏の大学に進学する卒業生を対象にした『新人オリエンテーション』は、大学1・2・3年生に対象を拡大し『大学生のつどい』として、2022年5月21日（土）池尻大橋駅近くの会場で開催することができました。

「新たなスタートをきった新入生を直接応援したい」「開催が叶わなかった年の学生も呼びたい」「先輩達と直接交流できる機会にしたい」という幹事学年の想いに応えていたのか、コロナ禍の制限や悪天候にも関

わらず、31名の大学生が集まってくれました。東京鶴丸会の会長や理事、43回生を合わせると、60名弱の参加となり、賑やかな場となりました。

自己紹介にはじまり、43回生3名によるトークセッション、43回生もグループに入った懇談を通して、最初は緊張で硬くなっていた学生さんも、最後には話が尽きず、笑いも溢れていました。

「様々な人と交流できてよかった」「社会人



の先輩の話が聞いて参考になった」などの喜びの声を多数いただきました。なかなか会えない時期だからこそ『大学生のつどい』を開催できたことは、多くの人の励みになったと思います。鹿児島から上京し、進学する皆さんが東京鶴丸会の存在を知り、少しでも安心して大学生活を過ごせることを今後も応援できたらと思っています。



鶴丸生の将来の活躍を応援しています

GO 鶴セミナー

40 回卒 西青木 光則

GO鶴セミナーは「現役鶴丸生が修学旅行で上京する際、卒業生の職場を訪問して仕事を肌で感じたり先輩方の経験を聞いたりして、『働くこと・学ぶこと』の意義を理解する『キャリア体験学習』」です。鶴丸高校2年生約320名が6～7名の班に分かれて参加します。今年は6月29日(木)に予定されています。鹿児島県の公立高校では長いこと修学旅行

が行われませんでした。修学旅行が再開されたのが2004年です。「鶴丸高校らしさを活かした、一生の糧となるような課外学習ができないか」との思いから、東京鶴丸会との協力タッグによりGO鶴セミナーが誕生しました。本セミナーは、貴重な場を提供して下さる先輩方のお陰で成り立っていて、母校とのつながりや思いを最も分かりやすく体現し

ている活動だと思っています。

鶴丸生の活動は事業所の事前研究から始まります。挨拶文や質問のやりとりを行い、当日は班単位で電車を乗り継ぎ職場を訪問します。帰郷後は実施記録を作って校内で発表します。訪問先にも冊子を送ってくださるので、卒業生をはじめ受入側の事業所からもたいへん好評を頂いています。

卒業生だけの集まりから、合唱祭参加へ

東京鶴丸会合唱団

38 回卒 待鳥 愛



7月の総会懇親会が終わった後すぐに、東京都合唱祭に参加予定です。7分半と短いステージですが、今年は節目の年になりそうです。東京鶴丸会ホームページなどで日時をお知らせいたしますので、是非聴きにいらしてください。

月1～2回練習をしています。ご参加希望の方はメールにてご連絡ください。

2023年会費6000円/年 (学生1000円)

合唱祭参加費別途

お申し込み、お問い合わせは

tsuru.chorus@gmail.com へ

①氏名②回卒③電話番号④メールアドレス⑤希望パート ⑥合唱経験の有無をお送りください。合唱団事務局より詳細のご案内をお届けします♪



渋谷・鹿児島おはら祭東京鶴丸連

50 回卒 宮園 徹

2022年5月15日(日)「第25回渋谷・鹿児島おはら祭り」が3年振りに開催され、関東29連、鹿児島4連の約900人が出場しました。東京鶴丸連も30人と例年より少なめの参加人数ではありましたが久しぶりに渋谷道玄坂に華麗な鶴の舞を披露することができました。同窓の、しかも幅広い年代のメンバーで渋谷の道玄坂で踊るというちょっと変わった非日常をみなさんも参加して経験してみませんか？



東京鶴丸会ゴルフ会

39 回卒 高田 伸裕

東京鶴丸会では、毎年東京鶴丸会公式イベントとしてゴルフコンペを開催しています。その他にも世代を超えてOGOBの交流の場として有志でのミニコンペやラウンドを行っております。年齢、ゴルフのレベルを問わずどなたでも大歓迎ですのでお気軽にご参加ください。



2023年度のコンペは、秋頃を開催予定です。(詳細は、東京鶴丸会WEBサイト、SNSでご確認ください)
ゴルフコンペへのご参加、お問合せは、下記アドレスまで↓
mail: tokyo.tsurumaru.golf@gmail.com
担当理事 39回卒高田 伸裕、福崎 真也
◎若手OB・OGのご参加を特にお待ちしております。

～次回・第2回鶴ビジ予告～

開催時期：6月予定

場 所：都内山手線圏域

概要(予定)：講演会+懇親会(立食形式での飲食)

→今回も素敵な講演者の方をお招きし、二部形式で、飲食を交えての名刺交換など懇親会を行います。
(情勢により変更の場合もあります)

★最新情報は東京鶴丸会WEB、SNSにて！

財務状況のご報告

40 回卒 相良 知昭

本部会計では、前期大幅減でした年会費収入はコロナ以前の水準に戻っております。当期の新施策として社会人対象の「鶴ビジ」、若年層対象の「総会懇親会費若年層補助」の二つの参加促進策の費用を計上致しました。

幹事学年会計では、コロナ第7波の影響もあり想定より少ない懇親会費収入でしたが、幹

事学年による会場との綿密な打ち合わせによる会場費等の費用のコントロール、過去最高額の広告収入もあり黒字となっております。

コロナ感染状況が変化する状況の中、3年ぶりの実会場、更に新会場での開催を行った43回幹事学年の皆様ならびに年会費・広告掲出にご協力いただきました会員の皆様に感謝

申し上げます。

先輩諸氏が積み重ねて頂いた繰越金については今後も①参加促進策②会運営効率化策などを検討し、中長期的に会をよりよくしていく為に活用してまいります。

また、寄付金も受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。

第56回東京鶴丸会会計報告					
2021(令和3)年8月1日~2022(令和4)年7月31日					
支 出			収 入		
摘要	金額 (円)		摘要	金額 (円)	
			前年度繰越 ①	9,009,482	
本部会計 (会報・総会懇親会案内・会の運営活動に関するもの)					
総会懇親会 案内 印刷費	833,204		年会費	1,792,500	
// 案内 発送費	447,454		寄付金	113,000	
// 年会費振替手数料他	206,597		雑収入	0	
// 世話人会関連費	41,920		受取利息	64	
「はろばろと」印刷費	120,197				
活動費 (ゴルフコンペ・合唱団)	80,000				
鶴ビジ 運営費	408,627				
鶴ナビ・GO 鶴セミナー 運営費	0				
鹿児島総会関連費	50,000				
ホームページ作成、運営費	55,000				
理事会運営費	45,331				
通信費・振込手数料他	3,927				
総会懇親会費補助 * 幹事学年会計収入へ	445,000				
本部会計 支出計 ②	2,737,257		本部会計 収入計 ③	1,905,564	
			本部会計 収支 ④ (③-②)	-831,693	
幹事学年会計 (総会懇親会に関するもの)					
総会懇親会 会場費	2,971,399		総会懇親会 懇親会費収入	2,152,690	
// 運営費	846,043		// 懇親会費本部補助	445,000	
// 企画制作費	350,457		// 祝金・寄付金	263,000	
// 広告関連費	39,407		// 広告収入	1,710,000	
// 企画販売 制作・販管費	403,142		// 企画販売収入	612,000	
// プログラム制作費	32,814		受取利息	19	
// 幹事学年 準備会活動費	36,913				
// 新卒生親睦会費	270,108				
幹事学年会計 支出計 ⑤	4,950,283		幹事学年会計 収入計 ⑥	5,182,709	
			幹事学年会計 収支 ⑦ (⑥-⑤)	232,426	
			今年度 収支 ⑧ (④+⑦)	-599,267	
			次年度繰越 (①+⑧)	8,410,215	

寄付専用口座

振込先: ゆうちょ銀行
店名: ○一九店
(ゼロイチキョウ店)
店番: 019
預金種目: 当座預金
口座番号: 0324223
口座名: 東京鶴丸会理事会

「卒回」を加えた名義での振込みをお願い致します。(例 43ツルマルタロウ)。

なお、ご入金に際しては、下記宛て先にメールでお知らせください。また、本件に関するご質問、ご意見等も、下記宛て先にメールにてお願いいたします。

★寄付のご連絡・
寄付に関する
お問い合わせ先

donation868610@gmail.com



就活支援セミナー

38 回卒 大高 明治

2022年7月9日(土)に鶴丸卒大学生の就活支援セミナー「鶴ナビ」をオンラインで開催し、5名の学生と20名の社会人に参加頂きました。60回卒の森拓馬さんを新たに講師として招いた講演と、先輩社会人2名が加わったパネルディスカッションでは、自己分析や志望業界の絞り込みによる戦略的な就職活動の大切さについて学びました。先輩社会人との座談会、オンライン交流会も開催され、参加頂いた学生からは「社会人の方に質問し放題という、贅沢すぎる時間でした!自分のやりたい事はどの業界・職種で叶えられるのか、予想外の方面からのアドバイスを沢山頂き、

新たな発見が得られました」(お茶の水女子大学3年)という感想を頂くなど、大好評でした。2023年の鶴ナビは、6月頃に開催予定です。詳細は、決まり次第、東京鶴丸会のホームページ等を通じてご案内します。とても有

意義な会ですので、大学生の皆さん、是非、奮ってご参加ください!

お問い合わせ
tokyo.tsuru.navi@gmail.com

